



最新疑義解釈を含めた08改定の説明を熱心に聞く参加者=12日、東大阪市内



義管の算定方法について参加者からの質問に答える吉田氏=12日、M&Dホール

協会の東大阪・八尾・柏原地区は、総会と新点数説明会を12日、東大阪市民会館で開き、68人が参加した。地区総会では、矢部あづさ理事から07年度の地区活動の総括として、4回の講習会の開催、国保や医療費助成制度の拡充を...

協会の東西南部地区と南部地区は合同で12日、新点数説明会をM&Dホールで開き、歯科医師ら102人が参加した。講師は吉田裕志副理事長と安積中理事が務めた。新点数での診療が始まった中で、参加者からは、義管の算定など具体的な質問が多数寄せられ、両氏はテキストや厚労省の通知に基づいて丁寧に回答した。

歯科医院の売買ならさくらハウスへ



居抜き物件 即開業できます 築年 診療台 2台、パノラマ、デンタル内装1式 権利金 800万円、保証金50万円、礼金30万円 家賃共益費込み 13万円

売買物件募集中

(有)さくらハウス 大阪府知事免許 (02)043403号 担当: 平石 大阪市東成区東中本1-12-15 TEL 06-6975-8889 FAX 06-6975-8890

東大阪・八尾・柏原地区

総会と新点数説明会

医療行政改善などの方針

や医療費助成制度の拡充を目指した自治体要請や、八尾や東大阪での市長選挙への取り組み、住民とのつながりを広げて歯科医院への受診を促す健診・健康教室への取り組み、決算が報告された。08年度は①地区会員間の交流を深める②他団体との連携を強め、地域の医療行政改善に取り組む③地域住民の健康を守り受診を促す健診・健康教室に取り組み④方針を確認された。

策部から小澤力副理事長が08改定の政策的特徴として、日本経団連や財務省の強力なマイナス改定要望のなか、歯科本体0.42%のプラス改定とさせ、新規技術の保険導入や新しく技術評価させたこと、協会に協力いただいた協会・保団連の運動の成果とした。しかし前進の一方で、低報酬長期維持管理路線や治療指針の押し付けによる...

東西南部地区・南部地区合同

新点数説明会に102人

診療の疑問点を丁寧に説明

など、「歯科医療への規制の強制が強まっている」とし、歯科医療の危機を打開するため、更なる運動への協力を呼び掛けた。改定内容は、社保研究部から藤井佐都樹副部長と中山興之部員が、『08年改定の要点と解説』をテキストに最新の疑義解釈などを含めて、歯科疾患管理科・歯周安定期治療の注意点や、施設基準の届出で認められる機器...

ずかながらプラス面があったものの、①低点数・包括化②自己責任による安全管理の強化③オンライン化への地ならしの側面——などの問題点を指摘している。協会は、誰もが安心して医療を受けられるよう、また、医療人も十分な医療を提供できる保険医療体系を目指すとして、今後も運動に取り組んでいきたい」と活動への理解と協力を求めた。

吉田氏は、08年改定の特徴として、低点数での長期管理などによって医療費を削減しようとしていると政府の狙いを指摘、歯科医療を巡る状況について説明した。新点数については、この間多数寄せられた会員からの質問や厚労省の疑義解釈などを反映させて、『08年改定の要点と解説』をテキストに説明した。電子化加算など新たに届出が必要な項目については、記入項目の留意点などを指摘、また、後期高齢者医療制度については、厚労省の通知に基づいて資格確認の必要性を強調した。

AED(自動体外式除細動器)のご案内



レンタル方式 (CR Plus) AEDレンタル料 ¥4,900- (税込¥5,145-)/台・月 (当初5年契約) 保証金 ¥20,000- (非課税)/台 お買取方式 (CR Plus) AED基本セット ¥285,000- (税込¥299,250-) 定期交換費、消耗品費は別途必要です。詳しくはパンフレット、弊社ホームページよりご確認ください。 www.secom.co.jp/service/medical/aed.html

大阪府保険医協同組合 Tel 06-6568-2741 FAX 0120-02-9381 担当: 村上

春 夏 秋 冬

後期高齢者医療制度

75歳以上のお年寄りだ(65~74歳の障害のある人も対象)を今の保険から強制的に脱退させ別枠の制度に押し込み、全員から保険料を取り立てる後期高齢者医療制度が4月から始まった。各地の医療機関や自治体の窓口では、新制度をよく知らない人々のトラ

差別的な制度

今すぐ廃止に

ブルが続出しており、協会も加盟する大阪社会保険推進協議会が実施した電話相談には、保険料の内容など2日間で160件もの相談が寄せられた。15日からは、832万2千件にも上る対象者

高い人と低い人を一緒にして、安定運営をはかるのが常識である。リスクが高収入の少ない人だけをとめた制度は、そもそも保険ではなく、厚労省が何と奇弁を弄しよ

4月実施の診療報酬改定において医療では、外来管理加算に時間要件が導入され「医師が実際に概ね5分を超えて直接診察を行っている場合に算定」とされた。これは医療費の抑制をめぐり厚労省が、再診療の引き下げ見送りの代

これに、共産党の小池晃参議院議員の仲介により実現したもので、要請には小池議員も同席した。厚労省からは、原徳壽保険局医療課長が同席。要請の際、厚生労働大臣宛の会員署名4515筆を手渡した。保団連は2日にも、厚労省担当官への要請を行った。

うと老人を医療から閉め出すものである。対象とされたこの世代は、戦中・戦後の苦難に耐え、焦土と化した日本をGNP世界第2位の経済大国にした最大の功労者である。膨大な資産を

医科外来管理加算 5分の時間要件導入 撤回求め保団連が要請

わりに導入したもので、現場の医師には混乱や怒りが広がっている。これに対して全国保険医団体連合会の住江憲勇会長は9日、岸宏一厚労副大臣と面談し、外来管理加算への時間要件等の導入撤回を求めて要請した。